

活動報告

平成20年度 厚生連放射線技師会学術活動

糸魚川総合病院放射線科；診療放射線技師

わかばやし ふじ あき
若林富士昭

厚生連放射線技師会が平成20年度に行った研修会は、例年通り春季・秋季「厚生連放射線技師会研修会」、前期・後期「新採用・3年未満技師研修会」、年1回の「技師長・主任研修会」でありました。

春季・秋季「厚生連放射線技師会研修会」は、今年度で109回目をかぞえ新潟県厚生連においても有数の歴史を誇ります。最近では業務の多様化・専門化が益々進んでいますので、厚生連のどの病院に勤務していても放射線技師の技量に差が出ない様これからも「厚生連放射線技師会研修会」をレベルアップの良い機会にしていきたいと思えます。

新人研修については、今年度は例年に比べ多くの新人技師が採用されたこともあり大変盛況でした。前期は新採用技師と3年未満技師に分かれ研修会を行いましたので、より有意義な内容であったと思います。

全県・全国的な研究会・学会等につきましては例年通りの参加でしたが、それ以上に最近では県内地域レベルの小規模研究会が頻りに開催されていますので、意欲的に参加して日常業務にいかして行きたいと思えます。

以下、平成20年度各研修会の活動内容を示します。

【第108回厚生連放射線技師会春季研修会】

時 平成20年5月25日（日）

所 朱鷺メッセ

内容 特別講演 1

「IHE・Jとは何か」

講師 コニカミノルタヘルスケア株式会社 内匠屋 隆 先生

特別講演 2

「MRI 検査の撮影ポイントについて」

講師 東芝メディカルシステムズ株式会社 宮田 知子 先生

パネルディスカッション「厚生連における MRI 検査の現状」

司会 上越総合病院 徳山 克一

パネリスト

- | | |
|------------|-------|
| 1 糸魚川総合病院 | 平丸 直樹 |
| 2 上越総合病院 | 馬場 竜太 |
| 3 長岡中央総合病院 | 武石 和久 |
| 4 三条総合病院 | 水落 豊 |
| 5 佐渡総合病院 | 加藤 英昭 |

【要旨】

特別講演1のIHE・Jは簡単に言うと「病院全体としての業務フローの標準化」である。現代の先進病院は、電子カルテを中心に様々な部門システムが連携しているが、それらの相互接続性・運用性を確保する為の標準化が必要になってくる。医療分野における標準化では様々なメリットがあるが、高額なシステム導入費の削減・情報の有効活用・選択の自由等が挙げられる。

午後の部のパネルディスカッションのテーマは「MRI」である。はじめに東芝メディカルの宮田知子先生より最新の技術やユーザーズミーティングで紹介された撮影時の様々な工夫を講演して頂いた後、5病院よりMRI検査の現状を報告してもらった。問題点については各施設とも同じような内容であり、それは一検査におけるシーケンスの多さである。これは日常業務における撮影技師への負担増や数週間の予約待ちなどの問題に繋がっている。

総会（選挙有り）・学会参加報告・諸連絡

【第109回厚生連放射線技師会秋季研修会】

時 平成20年11月30日(日)
所 長岡中央総合病院 講堂

内容 特別講演 1
「DPCについて」 講師 日本メジフィジックス株式会社 高谷 佳秀 先生

特別講演 2
「MDCT への期待と限界」
-virtual colonoscopy と adamkiewiz 動脈を中心に-
講師 長岡中央総合病院 放射線科 大井 博之 先生

会員研究発表 8 題
総会・学会参加報告・諸連絡

【平成20年度新採用技師前期研修会】

時 平成20年6月27日(金)
所 長岡中央総合病院 検診棟会議室
対象者 姥澤 一哉(長岡)、星 沙矢香(糸魚川)、齋藤 加奈(上越)、佐藤 朋子(刈羽)
永井 杏奈(村上)、田中 梨絵(村上)、近 史明(佐渡)

内容 ① 放射線技師の接遇 白井 康博
② 頭部・解剖を中心に 五十嵐一美
③ 頭部の実際(各種モダリティー)
ア) 頭部 CT 菅井 直光
イ) 頭部 MRI 酒井 泰行
ウ) 頭部アンギオ 伊藤 哲也
エ) 頭部 RI 今井 強

【平成20年度3年未満技師前期研修会】

時 平成20年7月12日(土)
所 長岡中央総合病院 検診棟会議室
対象者 佐藤 和貴(村上)、平丸 直樹(糸魚川)、荻原 義貞(長岡)
有野 嘉(豊栄)、石附 裕司(佐渡)

内容 テーマ 腹部
① 腹部の解剖と撮影法Ⅰ 五十嵐一美
② 腹部の解剖と撮影法Ⅱ 酒井 泰行
③ MRI 菅井 直光
④ CT(WSを中心に) 伊藤 哲也

特別講義Ⅰ
「SPECT/CT・・・こんな使い方しています」 今井 強

特別講義Ⅱ
「最新のMRI装置について」 シーメンス 新 俊幸 先生
「最新のAngio装置について」 シーメンス 中村 宰治 先生

【平成20年度新採用・3年未満技師後期合同研修会】

時 平成20年12月13日(土)
所 長岡中央総合病院 講堂
対象者
初年度 姥澤 一哉(長岡)、星 沙矢香(糸魚川)、齋藤 加奈(上越)、佐藤 朋子(刈羽)
永井 杏奈(村上)、田中 梨絵(村上)、近 史明(佐渡)
3年未満 佐藤 和貴(村上)、平丸 直樹(糸魚川)、荻原 義貞(長岡)
有野 嘉(豊栄)、石附 裕司(佐渡)

内容 ① 特別講義 長岡中央総合病院 放射線科部長 佐藤 敏輝 先生
② 課題プレゼン
佐藤 和貴(村上)「胃部撮影法」 平丸 直樹(糸魚川)「泌尿器領域」
荻原 義貞(長岡)「腹部領域」 石附 裕司(佐渡)「頭部領域」

③ 特別講義

「HIS・RIS・PACS 病院内画像配信について」

—若手放射線技師に期待するもの—

村上総合病院 放射線科技師長 折笠 康宏

【平成19年度技師長・主任研修会】(20年度は21年2月開催予定)

時 平成20年2月23日(日)

所 長岡中央総合病院 健診センター会議室

内容 講演1 「放射線科に係わる許可・届出・立ち入り検査の留意点」

講師 三条保健所 参事 医薬予防課長 石崎 修 先生

講演2 「医用画像情報システムと昨今トレンド」

講師 東芝メディカルシステムズ株式会社

SI事業部 SI開発グループ 参事

増澤 高 先生

【要旨】

講演1は新潟県における病院開設に係わる手順から、今回のテーマである放射線機器に関する届出・許可の詳細な解説である。放射線機器の届出・許可は特に複雑で厳しいものであるため、新しく技師長・主任になった場合戸惑うことが多々ある。そういう意味でも、このテーマは定期的に行っても良いものである。

講演2は病院内における HIS・RIS・PACS に関する基本な話から最新の技術を分かりやすくまとめたものである。医療連携のための情報統合化プロジェクトである IHE・J についても触れており、大変参考になった講演であった。

【平成20年度学会等派遣】

日本放射線技術学会 第64回総会・学術大会(横浜) 10名

日本放射線技師会 平成20年度北関東地域学術研修会(新潟) 4名

日本放射線技師会 第24回総合学術大会(札幌) 3名

日本放射線技術学会 第36回秋季学術大会(軽井沢) 2名

日本消化器がん検診学会 第68回関東甲信越地方会(前橋) 1名

2008/11/26 受付(2008-12)